

目次



1	連結業績概要	P.3
2	事業別売上高推移	P.4
3	事業別取扱い数量推移	P.5
4	連結貸借対照表	P.6
	参考資料(為替リスクについて)	P.7

1. 連結業績概要



(単位:百万円)

	2019.11期	2	2020.11期		
	2Q	実績	増減額	増減率 (%)	通期予想
売上高	57,712	57,912	+199	+0.3	130,000
経常利益	1,252	1,433	+181	+14.5	3,000
売上高経常利益率(%)	2.2	2.5	-	-	2.3
(経常利益に含まれる為替影響額※)	(△99)	(17)	-	_	-
親会社株主に帰属する 四半期純利益	887	1,040	+152	+17.2	2,100
売上高当期純利益率(%)	1.5	1.8	-		1.6
1株当たり四半期 純利益(円)	90.55	105.81	15.25		213.43
為替レート(円/USD)	110.78	108.55	△2.23		-
為替レート(円/EURO)	125.30	119.33	△5.97		_

⁽注) 財務数値の表示は端数切捨て。

[※] 経常利益に含まれる為替影響額:当社は為替予約の会計処理について原則的な方法を採用しており、各利益段階において為替変動による影響を受けることがあります。 仕入計上がされているものの、売上計上時期が翌四半期に行われた場合には、営業外収益に為替差損益のみが先行して計上され経常利益に反映されることがあります。

2. 事業別売上高推移



(単位:百万円)

	2019.11期			2020.11期			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	通期予想
乳原料・チーズ	21,109	21,566	22,119	20,411	20,061	19,866	91,750
前年同四半期比	△3.9%	△1.3%	1.2%	4.0%	△5.0%	△7.9%	7.7%
食肉加工品	2,941	3,162	3,187	2,988	2,900	3,206	16,000
前年同四半期比	△11.8%	△3.6%	6.6%	0.7%	△1.4%	1.4%	30.3%
アジア(乳原料販売)	2,992	4,310	3,709	5,013	4,411	5,726	18,950
前年同四半期比	△12.9%	11.5%	18.6%	20.9%	47.4%	32.8%	18.2%
アジア(チーズ製造販売)	658	626	679	687	680	672	2,800
前年同四半期比	31.9%	25.7%	22.5%	21.7%	3.3%	7.3%	5.6%
その他	183	160	128	157	167	218	-
前年同四半期比	△15.1%	△26.9%	△48.2%	△19.2%	△8.8%	36.3%	-
売上高合計	27,886	29,826	29,823	29,258	28,221	29,690	130,000
前年同四半期比	△5.3%	0.4%	3.6%	6.4%	1.2%	△0.5%	11.3%

(数値の表示は端数切捨て)

3. 事業別取扱い数量推移



(単位:MT)

	2019.11期				2020.11期		
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	通期予想
乳原料・チーズ	49,784	50,354	52,814	51,152	49,413	48,880	213,800
前年同四半期比	△7.0%	△0.6%	5.3%	15.9%	△0.7%	△2.9%	4.8%
食肉加工品	4,985	5,525	5,806	5,214	5,220	6,232	29,900
前年同四半期比	△13.9%	△0.9%	13.0%	2.4%	4.7%	12.8%	38.9%
アジア(乳原料販売)	11,298	16,593	13,853	18,179	14,676	20,244	69,500
前年同四半期比	△5.7%	14.8%	15.7%	26.1%	29.9%	22.0%	16.0%
アジア(チーズ製造販売)	874	930	928	1,004	1,014	969	3,900
前年同四半期比	35.8%	43.9%	40.6%	39.9%	16.0%	4.2%	4.3%

4. 連結貸借対照表



(単位:百万円)

	2019.11期末	2020.5月末	増減額		
流動資産	45,774	48,222	2,447		
現金及び預金	4,474	5,068	593		
受取手形及び売掛金	17,852	18,632	780		
棚卸資産	22,946	24,043	1,097		
流動資産その他	501	477	△23		
固定資産	2,360	2,542	182		
有形固定資産	568	647	78		
無形固定資産	29	24	△4		
投資その他の資産	1,761	1,870	108		
資産合計	48,134	50,765	2,630		
買掛金	12,649	13,216	567		
有利子負債	17,641	19,202	1,560		
負債その他	1,879	1,550	△329		
負債合計	32,170	33,969	1,798		
純資産	15,964	16,795	831		
負債・純資産合計	48,134	50,765	2,630		

主な増減要因

受取手形及び売掛金の増加

アジア事業における売上増加に伴う 売掛債権の増加

棚卸資産の増加

顧客向け商品の増加

有利子負債の増加

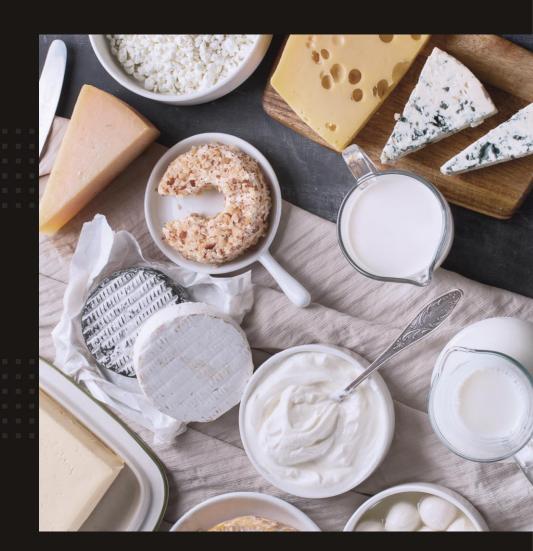
運転資金の増加に伴う短期借入金の増加

(財務数値の表示は端数切捨て、内訳は主要項目のみ記載)



参考資料

(為替リスクについて)



当社の為替リスクと会計上の表示について



当社は基本的に為替リスクは負わないビジネスモデル。

海外仕入先との外貨建て仕入契約締結と同時に、国内顧客と円貨の販売契約を締結。 その際、仕入外貨額に対する為替予約をすることで為替リスクをヘッジしている。

但し、当社は会計処理基準における原則法を採用しているため、会計上の表示が特徴的。

売上総利益と営業外損益(為替差損益)の表示に常に影響。

決算期末をまたぐ取引(翌期以降に販売)は期間損益の表示に影響が発生。

□ 表示の特徴

取引の段階に応じて、計上に使用する為替レートが異なるため、取引の途中段階において、為替差損益が生じる。 最終的には当初の為替レートにより計上された売上・売上原価になるので実質的な利益に影響はないが、 売上計上前の取引の途中段階においては

- ① 売上総利益と営業外損益の表示に影響するほか、
- ②計上が期間をまたがることにより、期間損益に影響する。

売買取引のイメージ (為替の影響)



為替レートが変動しても、実質的な利益には影響しない

